

警察官等を騙った特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和8年1月30日（金）

2 発生日時

令和8年1月30日（金）午後6時10分ころから同日午後8時ころまでの間

3 被害品

キャッシュカード 2枚

※ 出金額 捜査中

4 被害者

和歌山市内居住 80歳代 女性

5 状況

令和8年1月30日午後6時10分ころ、被害者方の固定電話に、ガソリンスタンドの店員を騙る男から「被害者の夫名義のキャッシュカードを使って、サトウという人がガソリンを入れに来ている。」等と電話があり、そのようなキャッシュカードは持っていないことを伝えると、男は「口座が不正利用されているかもしれないので警察に通報しておく。」等と言い、電話を切りました。その後、警察官を騙る男から電話があり、「ガソリンスタンドから通報があった。口座を調べる必要があるので、どこの口座を持っているか教えてほしい。」等と言われ、被害者は口座情報を伝えると、「口座が不正利用されている、キャッシュカードを変える必要があるが、警察では変えることができないので、金融庁の者がそちらに行く。」等と言われました。同日午後8時ころ、被害者方に男が現れたことから、被害者は金融庁の職員と思い、男が用意した封筒にキャッシュカード2枚を入れて封印しました。男が立ち去った後、男の服装がカジュアルだったことを不審に思い、警察に届け出たもので、封筒を確認するとトランプが入っていたものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

警察官をかたる詐欺が多発しています。

警察官が「資金調査」などを理由にお金を振り込ませたり、お金を回収したりすることは絶対にありません。

そのような電話があれば、詐欺を疑って、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。